

一般社団法人日本損害保険協会 九州支部

宮崎県警察等と合同で防犯注意喚起チラシを配布

~歳末、悪徳災害便乗商法と特殊詐欺の注意喚起を呼びかけ~

一般社団法人日本損害保険協会九州支部宮崎損保会(会長:鍋山 大輔 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 宮崎支店長)では、宮崎県において自然災害に便乗する悪徳な保険金申請サポート業者について注意 喚起するとともに、特殊詐欺を撲滅させるため宮崎県警察と共同で作成した防犯注意喚起チラシ 15,000 枚を宮崎県警察へ贈呈し、12 月 21 日(木)に宮崎市内中心部の橘通り3丁目交差点において損保業界、県警および県消費生活センター合同で啓発活動を行いました。

宮崎県警からチラシ作成に関する概要・趣旨説明のあと、宮崎損保会を代表して、あいおいニッセイ同和 損保社 宮崎支店 佐古田 地域戦略室長から「近年は自然災害の頻発化・激甚化により、災害に便乗した 悪徳な保険金申請サポート業者の活動も活発化しており、県民の皆様に自分もこれらの犯罪行為に巻き込ま れる可能性があることを注意喚起できればと考え、宮崎県警と共同でチラシを作成した。このように大々的 な街頭活動に活用いただき大変ありがたい。」と挨拶がありました。

引き続き、宮崎県警察本部 迎 生活安全部長からチラシ作成に対するお礼の後、「宮崎県内での特殊詐欺の被害は、今年はすでに2億円を超えており、昨年からも9千万円以上の増加となっている。これ以上の被害を出さないように県警としても精一杯、力を尽くしてまいりたい」と挨拶がありました。

当日は、宮崎県警のキャラクター「みやけいちゃん」、宮崎県消費生活センターのキャラクター「ありんこ」 も参加し、活動を盛り上げてくれました。

宮崎損保会では今後も関係機関と連携し、県民の皆さまに役に立つ啓発活動に取り組んで参ります。



宮崎損保会からの挨拶



消費生活センターキャラクター アリンコ



県警キャラクター みやけいちゃん



配布したチラシ